



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社博展 上場取引所 東
コード番号 2173 URL <https://www.hakuten.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 C00 (氏名) 原田 淳
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 CFO (氏名) 藤井 由康 TEL 03-6821-8910
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（決算説明の動画配信を予定）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	6,292	12.0	79	△63.8	84	△62.4	13	△91.3
2023年3月期第2四半期	5,618	46.5	219	—	224	—	151	—

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 13百万円 (△90.9%) 2023年3月期第2四半期 150百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	1.71	—
2023年3月期第2四半期	19.60	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第2四半期	5,845	1,975	33.8	256.23
2023年3月期	4,941	1,991	40.3	260.63

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 1,975百万円 2023年3月期 1,991百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年4月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	—	400	—	370	—	250	—	32.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2023年12月期は、決算期変更を行い2023年4月1日から2023年12月31日までの9か月間となります。これに伴い、第2四半期累計期間の業績予想と2023年12月期の対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	8,061,260株	2023年3月期	8,012,100株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	350,282株	2023年3月期	369,782株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	7,667,472株	2023年3月期2Q	7,710,267株

(注) 当社は株式給付信託（J-ESOP）制度を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

2023年11月中旬に決算説明の動画配信を行い、この説明会で使用する資料を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率 (%)
売上高	5,618	6,292	674	12.0
売上総利益 (%)	1,690 (30.1)	1,880 (29.9)	190	11.2
営業利益 (%)	219 (3.9)	79 (1.3)	△139	△63.8
経常利益 (%)	224 (4.0)	84 (1.3)	△139	△62.4
親会社株主に帰属する四半期純利益 (%)	151 (2.7)	13 (0.2)	△138	△91.3

(注) 売上総利益、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の下段に記載している数値は、それぞれ売上高に対する割合を示しております。

当第2四半期連結累計期間における売上高は、62億92百万円(前年同四半期比12.0%増)となりました。また、売上総利益は18億80百万円(前年同四半期比11.2%増)、営業利益は79百万円(前年同四半期比63.8%減)、経常利益は84百万円(前年同四半期比62.4%減)、親会社株主に帰属する四半期利益は13百万円(前年同四半期比91.3%減)となりました。

各商材カテゴリ別の売上高につきましては、次のとおりです。

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率 (%)
リアルイベント分野	4,066	4,876	810	19.9
デジタル分野	727	448	△279	△38.4
商環境分野	736	868	131	17.9
その他	86	98	12	13.9
売上高合計	5,618	6,292	674	12.0

リアルイベント分野の売上高は48億76百万円(前年同四半期比19.9%増)となりました。デジタルとのハイブリッド案件を含む展示会展出領域やイベントプロモーション領域が好調でした。

デジタル分野の売上高は4億48百万円(前年同四半期比38.4%減)となりました。デジタル分野単独では減少したものの、リアルイベントとのハイブリッド化による需要は堅調であります。

商環境分野の売上高は8億68百万円(前年同四半期比17.9%増)となりました。

なお、2023年10月1日に事業の進展と更なる業務効率化を目的として、本社(本店)を東京都中央区京橋三丁目1番1号に移転しました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、58億45百万円（前連結会計年度末比9億4百万円増）となりました。これは、売掛債権が3億5百万円減少した一方、仕掛品が6億97百万円、敷金が1億61百万円、現金及び預金が1億28百万円増加したこと等によります。

負債は、38億69百万円（前連結会計年度末比9億20百万円増）となりました。これは、買掛金が1億63百万円、賞与引当金が1億23百万円減少した一方、短期借入金が9億72百万円増加したこと等によります。

純資産は、19億75百万円（前連結会計年度末比16百万円減）となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上した一方、期末配当を行ったこと等によります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、3億28百万円の支出（前年同四半期は2億90百万円の支出）となりました。主な要因としては、棚卸資産が6億98百万円、契約負債が3億12百万円増加した一方、売上債権等が3億5百万円、仕入債務等が1億63百万円、賞与引当金が1億23百万円減少したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、3億48百万円の支出（前年同四半期は48百万円の支出）となりました。主な要因としては、敷金及び保証金の差入が1億68百万円、有形固定資産の取得が1億33百万円あったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、8億5百万円の収入（前年同四半期は1億65百万円の支出）となりました。主な要因としては、配当金の支払いに78百万円、長期借入金の返済に55百万円を充てた一方、短期借入金で9億42百万円増加したことによるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、11億57百万円（前年同四半期は10億73百万円）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績経過および通期業績予想につきましては、計画通りに推移しているため、2023年5月15日の決算発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,029,156	1,157,667
受取手形、売掛金及び契約資産	2,569,239	2,264,006
仕掛品	263,667	960,711
原材料及び貯蔵品	1,144	2,663
その他	156,687	261,431
貸倒引当金	△258	△886
流動資産合計	4,019,637	4,645,594
固定資産		
有形固定資産	332,823	458,889
無形固定資産		
ソフトウェア	75,771	154,530
その他	55,112	4,580
無形固定資産合計	130,884	159,110
投資その他の資産		
投資有価証券	8,700	9,612
繰延税金資産	96,813	58,207
敷金	350,669	511,768
その他	12,109	6,475
貸倒引当金	△10,064	△3,934
投資その他の資産合計	458,227	582,128
固定資産合計	921,935	1,200,129
資産合計	4,941,572	5,845,723
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,163,037	999,186
短期借入金	800,000	1,772,500
1年内返済予定の長期借入金	122,103	71,105
リース債務	5,868	7,156
未払法人税等	63,895	49,801
契約負債	28,684	340,878
賞与引当金	171,871	48,770
工事補償引当金	673	884
工事損失引当金	—	27,541
その他	422,165	408,482
流動負債合計	2,778,300	3,726,307
固定負債		
長期借入金	150,150	115,450
リース債務	13,659	19,970
退職給付に係る負債	7,673	8,219
固定負債合計	171,483	143,640
負債合計	2,949,783	3,869,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	205,484	222,543
資本剰余金	321,076	338,135
利益剰余金	1,737,901	1,672,260
自己株式	△275,996	△261,118
株主資本合計	1,988,466	1,971,820
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,321	3,954
その他の包括利益累計額合計	3,321	3,954
純資産合計	1,991,788	1,975,775
負債純資産合計	4,941,572	5,845,723

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	5,618,035	6,292,287
売上原価	3,927,307	4,411,420
売上総利益	1,690,728	1,880,867
販売費及び一般管理費	1,471,336	1,801,413
営業利益	219,392	79,454
営業外収益		
受取利息	67	24
受取配当金	248	154
貸倒引当金戻入額	5,793	6,099
雑収入	3,115	1,683
営業外収益合計	9,224	7,961
営業外費用		
支払利息	2,665	2,796
雑損失	1,776	416
営業外費用合計	4,442	3,212
経常利益	224,174	84,203
特別利益		
固定資産売却益	559	—
特別利益合計	559	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	224,733	84,203
法人税、住民税及び事業税	17,273	32,749
法人税等調整額	56,325	38,326
法人税等合計	73,599	71,076
四半期純利益	151,134	13,127
親会社株主に帰属する四半期純利益	151,134	13,127

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	151,134	13,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△445	633
その他の包括利益合計	△445	633
四半期包括利益	150,688	13,760
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	150,688	13,760

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	224,733	84,203
減価償却費	44,900	63,877
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,176	△5,501
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△126,696	△123,100
工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△105	211
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	—	27,541
受取利息及び受取配当金	△315	△178
固定資産売却損益 (△は益)	△559	—
固定資産除却損	0	—
支払利息	2,665	2,796
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	548,413	305,232
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△287,670	△698,563
仕入債務の増減額 (△は減少)	△192,599	△163,851
未払金の増減額 (△は減少)	△9,030	△28,798
前払費用の増減額 (△は増加)	△21,364	△26,280
未払費用の増減額 (△は減少)	△9,458	33,146
契約負債の増減額 (△は減少)	△98,972	312,193
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△123,051	△95,801
その他	18,508	36,665
小計	△36,779	△276,208
利息及び配当金の受取額	315	178
利息の支払額	△2,686	△2,807
法人税等の支払額	△251,824	△49,883
営業活動によるキャッシュ・フロー	△290,975	△328,720
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△28,203	△133,900
有形固定資産の売却による収入	645	—
無形固定資産の取得による支出	△26,970	△51,757
敷金及び保証金の差入による支出	△278	△168,781
その他	6,099	6,099
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,706	△348,339
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	270,000	942,500
長期借入金の返済による支出	△155,436	△55,698
リース債務の返済による支出	△2,340	△3,400
自己株式の処分による収入	—	696
自己株式の取得による支出	△199,594	—
配当金の支払額	△78,326	△78,527
財務活動によるキャッシュ・フロー	△165,697	805,570
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△505,379	128,510
現金及び現金同等物の期首残高	1,578,382	1,029,156
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,073,002	1,157,667

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

（取締役及び執行役員への譲渡制限付株式報酬の付与）

2023年7月18日付で譲渡制限付株式報酬としての新株式発行により49,160株（発行価額34,117千円）増加しております。これにより、資本金が17,058千円、資本準備金が17,058千円増加しております。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社グループは、「エクスペリエンス・マーケティング事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（追加情報）

（従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引）

当社は、従業員の帰属意識の醸成や、株価上昇に対する動機づけ等の観点からインセンティブプランの一環として従業員向け報酬制度の株式給付信託（J-ESOP）を導入しております。

（1）取引の概要

本制度は、予め当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした当社の従業員に対し当社株式を給付する仕組みです。当社は、従業員に対し勤続年数および資格等級に応じて一定の時期にポイントを付与し、株式給付規程に定められた条件により受給権を取得したときに当該付与ポイントに相当する当社株式を給付します。従業員に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理するものとします。本制度の導入により、従業員の株価及び業績向上への関心が高まり、これまで以上に意欲的に業務に取り組むことに寄与することが期待されます。

（2）信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により純資産の部に自己株式として計上しております。前連結会計年度末における、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は178,994千円及び234,600株であります。当第2四半期連結会計期間末における、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は164,116千円及び215,100株であります。

（譲渡制限付株式報酬）

当社は譲渡制限付株式報酬制度を導入しております。2023年7月18日付で譲渡制限付株式報酬としての新株発行により発行済株式は49,160株（発行価額34,117千円）増加しております。これにより、資本金が17,058千円、資本準備金が17,058千円増加しております。

（新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りにおいて、前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載いたしました仮定に重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

(多額の資金の借入)

当社は2023年11月14日の取締役会において、事業の成長に伴う運転資金を確保し、財務基盤の強化を図る事を目的とする借入を行うことを決議いたしました。

借入の概要は以下のとおりであります。

- | | |
|------------|---|
| (1)借入先 | 株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社三菱UFJ銀行
株式会社横浜銀行、株式会社りそな銀行、三井住友信託銀行株式会社 |
| (2)借入金額 | 2,000百万円 |
| (3)借入金利 | 変動金利 |
| (4)借入実行予定日 | 2023年11月29日 |
| (5)借入期間 | 5年間 |
| (6)返済方法 | 3か月ごとの元利均等返済 |

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当社グループは、企業や団体の広告活動・販促活動に伴う、情報伝達を目的とした各種イベント及びマーケティングツールの企画・制作・運営を主たる業務として行っており、生産実績を定義することが困難であるため、生産実績の記載はしていません。

② 受注状況

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

前第2四半期連結累計期間の受注状況は次のとおりであります。

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
エクスペリエンス・ マーケティング事業	6,410,125	106.5	4,422,976	108.5
合計	6,410,125	106.5	4,422,976	108.5

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

当第2四半期連結累計期間の受注状況は次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
エクスペリエンス・ マーケティング事業	9,351,274	145.9	6,862,802	155.2
合計	9,351,274	145.9	6,862,802	155.2

③ 販売実績

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

前第2四半期連結累計期間の販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	前年同四半期比 (%)
エクスペリエンス・ マーケティング事業(千円)	5,618,035	146.5
合計(千円)	5,618,035	146.5

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

当第2四半期連結累計期間の販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	前年同四半期比 (%)
エクスペリエンス・ マーケティング事業(千円)	6,292,287	112.0
合計(千円)	6,292,287	112.0